

東京オリンピック・パラリンピック酒田市ホストタウン推進協議会

東京オリンピック・パラリンピック酒田市ホストタウン推進事業イメージ



趣旨・目的

酒田市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるニュージーランドのホストタウンとして東京オリンピック・パラリンピック登録されています。

酒田市は、ニュージーランド・トライアスロンチームとの交流を通して、以下のことを行います。

- (1) トライアスリートとの交流を通じ、スポーツの素晴らしさを市民へ伝えます
- (2) ニュージーランドの方々との交流を通じ、外国を知り日本を伝えます
- (3) ニュージーランド・トライアスロンチームが東京オリンピックで好成績を収められるよう、若手選手の育成支援、事前キャンプの支援などを行います

地域の国際化の進展と人材育成

東京オリパラの機運醸成とスポーツへの興味喚起

共生社会の推進 ノーマライゼーション と障がい者スポーツの振興

事業内容

事前キャンプの誘致

みなと酒田トライアスロンおしんレースと連携したスカラシップ

選手と市民の交流

ボランティアの育成

NZ 訪問市民ツアー
パブリックビューイング

Young KIWI サポーター

NZチーム関係者の招聘
酒田市関係者の訪問
受け入れ態勢の整備

パラNZチーム関係者の招聘
酒田市関係者の訪問
受け入れ態勢の整備
ユニバーサルデザイン・バリアフリーの推進

共生社会ホストタウン

東北公益文科大学NZ研究所の提言を基にした市の施策(福祉関係)

パラ選手と市民の交流講演会

パラスポーツの普及体験会

共生社会の推進
ノーマライゼーション
手話・心のバリアフリーの普及

市民への周知

NZ研究所と連携した市民向け連続講座

講演会・体験会

PRリーフレットの発行

出前講座

2019年スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	スカラシップ公募	6/27	7/8	8/4 8/12			事前キャンプ正式契約				
	5/21 推進協議会総会	NZ スカラシップ選手受入 ●6/30 おしんレース		トップチームキャンプ				リーフレット VOL.3 発行		パラリンピアン 講演会 体験会	
					小学校ポッチャ体験キャラバン						
			ユニバーサル マナー研修会	8/15~18 東京プレ大会	市民向けニュージーランド連続講座						

← パラ受入調整、共生社会ホストタウンとして各種活動(手話の普及など) →

2019の新しい取り組み



1 トライアスロン・ニュージーランド、トップチームキャンプ

東京オリンピック・パラリンピックを1年後に控え、8/15~18にお台場でトライアスロン競技のプレ大会が開催されます。

ニュージーランドチームもこのプレ大会に参加するに当たり、事前キャンプを酒田市で行うことになりました。

- ・酒田滞在期間 8/4(日)~12(月)
- ・TRINZ コーチ(オリンピックメダリスト)によるトライアスロン関係者・スポーツ指導者向けの研修会なども企画

2 小学校ポッチャ体験キャラバン

パラスポーツ「ポッチャ」の体験を通して、子どもたちが共生社会を考えるきっかけを作るため、ポッチャセット(ボール、簡単なルール説明文、コートマット)を1週間ずつ各学校へ設置して、児童から体験してもらいます。



3 ユニバーサルマナー研修

ニュージーランドに学ぶ共生社会(多様な文化、人種・性別・障がいの有無に関わらず共に生活しやすい社会)を酒田市で推進していくために、障害者差別解消法やユニバーサルマナーの研修を市民向けに行います。

※ユニバーサルマナーとは

高齢者や障がい者、外国人など多様な方々を街で見かける現代。「自分とは違う誰かの視点に立ち行動すること」を心づかいのひとつと捉えた、多様な方々へ向き合う考え方と方法を「ユニバーサルマナー」といいます。(出典/日本ユニバーサルマナー協会)



